

BUSINESS
REPORT
2018

第45期 報告書

(2018年1月1日 ~ 2018年12月31日)



クリエートメディック株式会社

証券コード 5187

からだにやさしい
未来の医療を築く





代表取締役社長 佐藤正浩

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜わり、厚く御礼申しあげます。

さて、当社第45期の報告書をお手元にお届けするにあたりまして、ご挨拶申しあげます。

■国内の経済環境と医療機器業界

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により緩やかな回復基調となりましたが、米中の通商問題による世界経済の不確実性が高まり、日本経済の先行きは不透明な状況となっております。

医療機器業界におきましては、高齢化社会を背景に今後も症例数は増加傾向にあるものの、4月の保険償還価格の改定や市場での価格競争などにより、販売価格の低下が続いています。一方、海外では新興国の人口増加や経済の発展に伴い、低侵襲治療に対するニーズの高まりにより、市場の拡大が見込まれます。

■当連結会計年度の営業の概況と業績

このような環境のもと、当社グループにおきましては、国内の自社販売においては泌尿器系分野を中心に販売活動に注力するとともに、海外販売では営業体制を強化し、更なる販売拡大に努めてまいりました。

また、一層の品質の向上にも積極的に取り組みました。

これらの活動により売上高につきましては、自社販売が堅調に推移したことに加え、海外販売は中国を中心に好調を維持したことから、グループ全体で前年を上回る結果となりました。

利益面につきましても、海外子会社の人件費上昇などにより原価率が上昇したものの、販売数量の増加に伴い売上総利益が増加したことなどにより、前年を上回る結果となりました。

以上の結果、当連結会計年度における連結業績は、売上高10,796百万円（前期比3.9%増）、営業利益993百万円（前期比16.4%増）、経常利益999百万円（前期比13.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益672百万円（前期比43.7%増）となりました。

次に売上の概況を販売形態別にご報告いたします。

自社販売では、保険償還価格の改定に伴う価格競争はございましたが、重点分野と位置付けている泌尿器系製品全般において、導尿用の消毒液付きフォーリーキットやそれに接続する採尿バッグなどが引き続き好調を維持したことに加え、看護・検査系ほか製品では生検針の新製品発売などにより堅調に推移したことから、売上高6,558百万円（前期比2.4%増）となりました。

海外販売では、中国市場において営業員を増強し販売体制を強化したことにより、泌尿器系製品のフォーリーカテーテルや、消化器系製品のイレウスチューブ、看護・検査系ほか製品の生検針などが順調に売上を伸ばしました。欧州市場においても泌尿器系製品ならびに消化器系製品が伸長したことから、売上高2,715百万円（前期比12.5%増）となりました。

OEM販売では、消化器系製品および看護・検査系ほか製品は、内視鏡関連製品の売上増加や新規顧客との取引開始などにより売上を伸ばしましたが、血管系製品の一部が契約終了となった影響により、売上高1,522百万円（前期比3.4%減）となりました。

■対処すべき課題

今後の医療機器業界におきましては、国内では医療費抑制策の進展や企業間競争により販売価格の低下が予想されます。一方、海外では新興国を中心とした経済発展、低侵襲治療の普及に伴う市場拡大が見込まれます。

そのような状況に対応するため、自社販売は前期に引き続き泌尿器系関連製品の拡販を図るとともに、新製品の上市による売上増加を目指してまいります。

また、海外販売においても、一段の営業力の強化やマーケティングの充実を図り、引き続き高い成長を目指してまいります。

OEM販売につきましては、新規OEM案件の獲得に向け、大手医療機器メーカーへの積極的な提案をおこない、受注の獲得に努めてまいります。

また、海外市場においては、中国における販売拡大に継続して取り組むとともに、欧州・東南アジアを中心とした地域でのマーケティング強化を図り、取引先の拡充を目指してまいります。

利益面につきましては、人件費の増加や一部原材料の価格引き上げによる原価上昇、ならびに研究開発費用や物流関連費用の増加に伴う販売費および一般管理費の増加が見込まれますが、海外生産拠点の操業度向上や自動化・省力化の推進などによりコストの抑制を図ります。

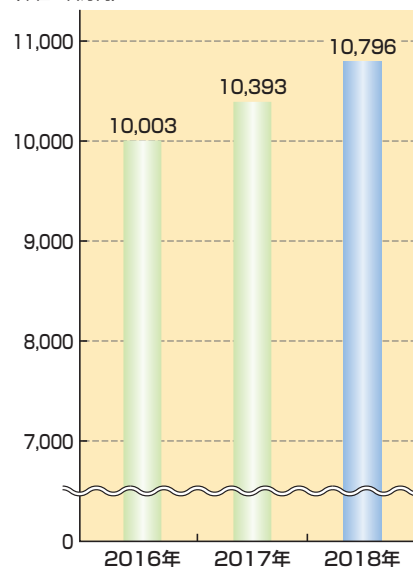
当社グループは利益還元を経営の重要施策と位置付け、今後の収益力向上のために内部留保による経営基盤の強化を図りつつ、安定的かつ継続的な配当を実施してまいり所存であります。

今後の業績向上に全社一丸となり邁進いたす決意でありますので、株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

業績の推移

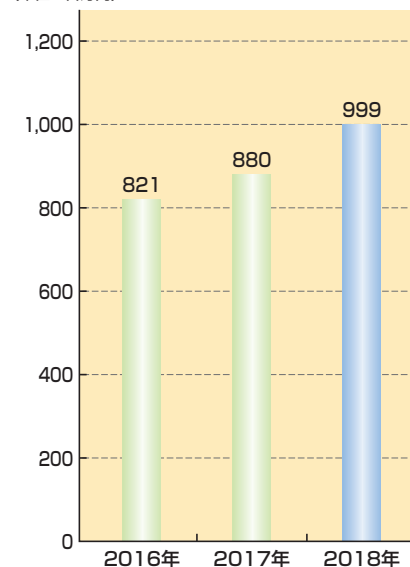
[売上高]

(単位：百万円)



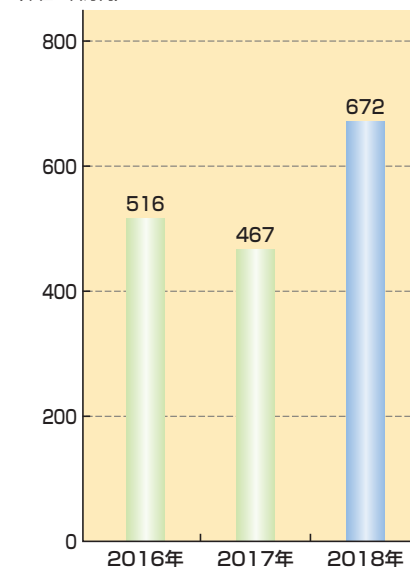
[経常利益]

(単位：百万円)



[親会社株主に帰属する当期純利益]

(単位：百万円)



区 分	2016年 (第43期)	2017年 (第44期)	2018年 (第45期)
売 上 高 (百万円)	10,003	10,393	10,796
経 常 利 益 (百万円)	821	880	999
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	516	467	672
総 資 産 (百万円)	17,611	17,259	17,237
純 資 産 (百万円)	12,603	12,868	12,886
フリーキャッシュ・フロー (百万円)	1,173	330	199
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)	54.73	50.23	72.20
1 株 当 たり 純 資 産 額 (円)	1,352.97	1,381.40	1,383.31
1 株 当 たり 配 当 金 (円)	35	35	37

(注) 1. フリーキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローおよび投資活動によるキャッシュ・フローの合計額を表示しております。
2. 2018年(第45期)の1株当たり配当金37円は、設立45周年記念配当2円を含んでおります。

連結財務諸表

■連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	第45期 (2018年12月31日現在)	第44期 (2017年12月31日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
流動資産		11,159	11,126
現金及び預金		4,281	4,622
受取手形及び売掛金		2,399	2,584
電子記録債権		1,041	867
商品及び製品		1,601	1,406
仕掛品		670	608
原材料及び貯蔵品		705	665
繰延税金資産		123	116
その他		337	256
貸倒引当金		△1	△1
固定資産		6,078	6,133
有形固定資産		5,266	5,295
建物及び構築物		2,714	2,813
機械装置及び運搬具		425	481
土地		1,658	1,670
建設仮勘定		183	79
その他		283	250
無形固定資産		214	221
借地権		161	174
その他		52	46
投資その他の資産		597	616
投資有価証券		250	338
繰延税金資産		198	130
その他		148	148
資産合計		17,237	17,259

POINT

建設仮勘定 (183百万円)

大連クリエート医療製品有限公司の工場改修に伴う費用計上が主な要因であります。

科目	期別	第45期 (2018年12月31日現在)	第44期 (2017年12月31日現在)
		金額	金額
(負債の部)			
流動負債		2,914	3,052
支払手形及び買掛金		798	832
短期借入金		900	900
一年内返済予定長期借入金		166	413
未払法人税等		158	83
賞与引当金		35	37
役員賞与引当金		18	16
その他		836	768
固定負債		1,437	1,337
長期借入金		258	275
退職給付に係る負債		1,076	961
役員退職慰労引当金		3	3
資産除去債務		3	3
長期未払金		92	92
その他		2	2
負債合計		4,351	4,390
(純資産の部)			
株主資本		12,577	12,231
資本金		1,461	1,461
資本剰余金		1,486	1,486
利益剰余金		9,921	9,574
自己株式		△291	△291
その他の包括利益累計額		308	636
その他有価証券評価差額金		23	85
為替換算調整勘定		386	626
退職給付に係る調整累計額		△102	△75
純資産合計		12,886	12,868
負債・純資産合計		17,237	17,259

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 有形固定資産の減価償却累計額 4,875百万円

■連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	第45期	第44期
		(2018年1月1日~ 2018年12月31日)	(2017年1月1日~ 2017年12月31日)
		金 額	金 額
売 上 高		10,796	10,393
売 上 原 価		5,753	5,471
売 上 総 利 益		5,043	4,922
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		4,049	4,068
営 業 利 益		993	854
営 業 外 収 益		42	48
営 業 外 費 用		36	21
経 常 利 益		999	880
特 別 損 失		19	111
税金等調整前当期純利益		980	769
法人税、住民税及び事業税		343	325
法人税等調整額		△36	△24
当 期 純 利 益		672	467
親会社株主に帰属する当期純利益		672	467

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 1株当たり当期純利益(期中平均発行済株式数による)72円20銭

■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	第45期	第44期
		(2018年1月1日~ 2018年12月31日)	(2017年1月1日~ 2017年12月31日)
		金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		797	524
投資活動によるキャッシュ・フロー		△598	△193
財務活動によるキャッシュ・フロー		△585	△652
現金及び現金同等物に係る換算差額		△98	8
現金及び現金同等物の増減額		△484	△313
現金及び現金同等物期首残高		4,114	4,427
現金及び現金同等物期末残高		3,629	4,114

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(2018年1月1日~2018年12月31日)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額				純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当 期 首 残 高	1,461	1,486	9,574	△291	12,231	85	626	△75	636	12,868
当 期 変 動 額										
剰 余 金 の 配 当			△326		△326					△326
親会社株主に帰属する当期純利益			672		672					672
自 己 株 式 の 取 得				△0	△0					△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△61	△239	△26	△328	△328
当 期 変 動 額 合 計	-	-	346	△0	346	△61	△239	△26	△328	17
当 期 末 残 高	1,461	1,486	9,921	△291	12,577	23	386	△102	308	12,886

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

個別財務諸表（要旨）

■貸借対照表

（単位：百万円）

科目	期別	第45期 (2018年12月31日現在)	第44期 (2017年12月31日現在)
		金額	金額
（資産の部）			
流動資産		8,195	8,196
固定資産		5,670	5,760
有形固定資産		3,255	3,324
無形固定資産		41	32
投資その他の資産		2,373	2,404
資産合計		13,865	13,957
（負債の部）			
流動負債		2,460	2,763
固定負債		1,237	1,172
負債合計		3,698	3,935
（純資産の部）			
株主資本		10,143	9,935
資本金		1,461	1,461
資本剰余金		1,486	1,486
利益剰余金		7,486	7,279
自己株式		△291	△291
評価・換算差額等		23	85
その他有価証券評価差額金		23	85
純資産合計		10,167	10,021
負債・純資産合計		13,865	13,957

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■損益計算書

（単位：百万円）

科目	期別	第45期 (2018年1月1日~ 2018年12月31日)	第44期 (2017年1月1日~ 2017年12月31日)
		金額	金額
売上高		9,264	9,216
売上原価		5,476	5,632
売上総利益		3,788	3,584
販売費及び一般管理費		3,464	3,454
営業利益		323	129
営業外収益		392	423
営業外費用		34	32
経常利益		682	520
特別損失		14	116
税引前当期純利益		667	403
法人税、住民税及び事業税		170	114
法人税等調整額		△36	△13
当期純利益		533	302

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■株主資本等変動計算書

当会計年度（2018年1月1日～2018年12月31日）

（単位：百万円）

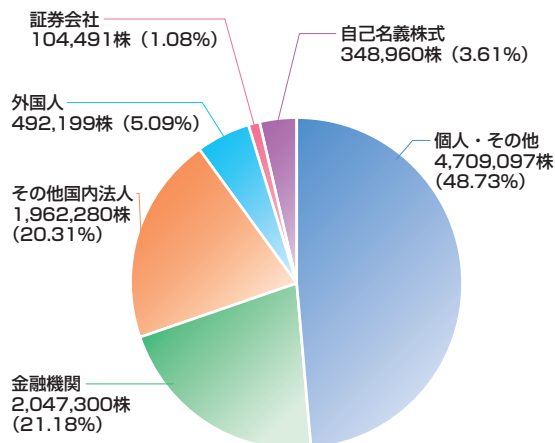
	株主資本							評価・換算差額等		純資産合計	
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金		評価・換算差額等 合計
				別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計					
当期首残高	1,461	1,486	150	4,900	2,229	7,279	△291	9,935	85	85	10,021
当期変動額											
剰余金の配当					△326	△326		△326			△326
当期純利益					533	533		533			533
自己株式の取得							△0	△0			△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									△61	△61	△61
当期変動額合計	-	-	-	-	207	207	△0	207	△61	△61	145
当期末残高	1,461	1,486	150	4,900	2,436	7,486	△291	10,143	23	23	10,167

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況 (2018年12月31日現在)

- 発行可能株式総数 30,000,000株
- 発行済株式の総数 9,664,327株
- 株主数 5,225名

株式分布状況



役員 (2019年3月28日現在)

代表取締役会長	吉野周三
代表取締役社長	佐藤正浩
取締役専務執行役員	谷口英彦
取締役専務執行役員	橋井敦
取締役執行役員	赤岡洋三
取締役執行役員	藍純男
取締役執行役員	遠藤晋一
取締役執行役員	秋元克也
取締役常勤監査等委員	中村廣美 (社外取締役)
取締役常勤監査等委員	関戸孝雄
取締役監査等委員	原田彰 (社外取締役)

会社の概要 (2018年12月31日現在)

- 本社所在地 〒224-0037
横浜市都筑区茅ヶ崎南二丁目5番25号
- 設立 1974年8月12日
- 資本金 1,461,735,390円
- 事業所 北海道工場、水戸事業所、研究開発センター、13営業拠点（札幌、盛岡、仙台、さいたま、東京、多摩、千葉、神奈川、名古屋、大阪、広島、福岡、鹿児島）
- 連結子会社 大連クリエート医療製品有限公司
クリエート国際貿易（大連）有限公司
九州クリエートメディック株式会社
ベトナムクリエートメディック有限会社
ベトナムクリエートメディック国際貿易有限会社

(注) ベトナムクリエートメディック国際貿易有限会社は、2018年4月15日付で休眠会社となっております。

製品紹介

クリエートメディックでは、安全性が高く、違和感や苦痛が少ない素材であるシリコーンを用いた製品を幅広く取り扱っています。また、高度な技術を背景に医師や看護師など医療従事者とともに、医療現場の様々なニーズを取り込んだ製品開発をおこない、患者さんのQOL（Quality of life）の向上を目指しています。

泌尿器系



留置導尿関連製品

全身麻酔による手術後など排尿が困難な場合に、尿道からカテーテルを挿入して膀胱内の尿を排出します。また持続的な排尿が可能です。



腎瘻（じんろう）造設術関連製品

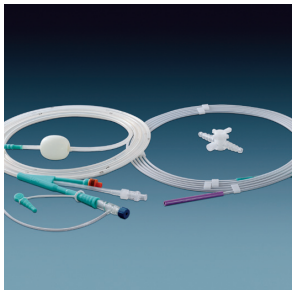
尿管の通過障害による腎後性腎不全などのときに、経皮的に腎臓にカテーテルを留置し排尿することを目的とします。



自己導尿関連製品

排尿障害などを起こした場合に、患者さん自らまたは介護の方が一定時間毎に尿道にカテーテルを挿入して排尿するためのカテーテルです。

消化器系



イレウス関連製品

イレウス（腸閉塞）の患者さんに、鼻または肛門からカテーテルを挿入して、腸内にたまった内容物を吸引・減圧するために使用します。また、挿入したカテーテルに造影剤を入れ、患部の造影をおこないます。



腎瘻（いろう）造設術関連製品

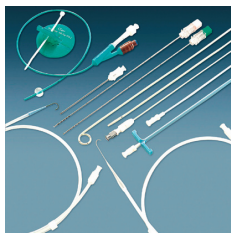
脳血管障害などで自発的に栄養を摂取できないときに、経皮的に胃にカテーテルを挿入して栄養を投与します。



栄養投与関連製品

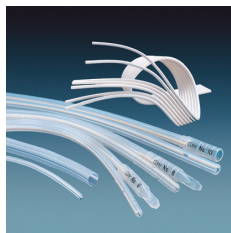
開口障害や全身衰弱が著しく食物の摂取が不可能なときに、鼻から胃内や腸に挿入して栄養投与をおこなうものです。

外科系



PTCD関連製品

胆管や胆嚢にたまった胆汁を経皮的に排出するキットで、手技に必要な器具が滅菌済トレイに入っています。また、確実性の高い穿刺を可能とする超音波穿刺針を用いて、経皮的にカテーテルを留置します。



ドレーンチューブ

手術後の傷口などにたまった血液や尿などを、外に排出するためのドレーンチューブです。ドレーンから排泄される体液の色や状態をチェックすることで、術後の経過や異常を発見することができます。



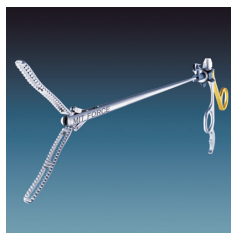
麻酔関連製品

術後や末期がんの患者さんなどの「疼痛管理」に使用される携帯型ディスポーザブル注入ポンプです。注入量は長時間使用しても安定しており、術後の患者さんの痛みを和らげる短期的な使用に威力を発揮します。



呼吸器関連製品

気道の確保が必要で気管挿管が困難な患者さんに、気管とその上部の皮膚を切開して挿入する気管切開チューブです。



腹腔鏡下内視鏡手術用製品

より低侵襲を追求した細径の鉗子で、開腹することなく腹腔鏡下で手術をおこなう際に使用します。

看護・検査系ほか



看護関連製品

あらゆる尿路ストマー装置や、尿管に接続することができ、大腿部・下腿部に固定することで、無理なく社会生活をおくるのが可能です。



生検針

生体から細胞・組織を針を刺して採取したり、吸引して採取する針です。

株主メモ

- **事業年度** 毎年1月1日から12月31日まで
- **定時株主総会** 毎年3月下旬
- **定時株主総会の基準日**
期末配当の基準日 毎年12月31日
- **中間配当の基準日** 毎年6月30日
- **公告方法** 電子公告といたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載する方法といたします。
- **株主名簿管理人**
(特別口座の口座管理機関) 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- **郵便物送付先**
(電話照会先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話0120-782-031 (フリーダイヤル)

(お知らせ)

- ・ **住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について**
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・ **未払配当金の支払について**
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・ **「配当金計算書」について**
配当金の支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告をおこなう際は、その添付書類としてご使用いただくことができます。確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。
なお、株式数比例配分方式をご指定いただいております株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にておこなわれます。確定申告をおこなう際の添付書類につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。



クリエートメディック株式会社

本 社

〒224-0037 横浜市都筑区茅ヶ崎南二丁目5番25号

TEL (045) 943-2611 URL <http://www.createmedic.co.jp>